

iU、大学起業率 2 年連続日本一を支えた必修講義を書籍化

Apple でビジネスフレームワークを学ぶ書籍を出版

iU（東京都墨田区、学長 中村 伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp/>）の専任教員 松村太郎と、特任教授 徳本昌大は 2024 年 8 月 6 日、共著で書籍『最強 Apple フレームワーク：ジョブズを失っても、成長を続ける最高・堅実モデル！』を、時事通信社から出版いたします。また出版を記念した著者による特別講義を、2024 年 8 月 30 日に開催いたします。

本書は、iU の大学 2 年生向け必修講義「ビジネスフィールドリサーチ」の授業で学ぶビジネスフレームワークを、Apple の事例とストーリーで解説した、世界でも異色の書籍です。

iPhone や iPad など、Apple 製品に親しみながら学習している高校生・大学生だけでなく、ビジネスフレームワークを活かしてスキルアップしたいビジネスパーソンのリスキングにもご活用いただけます。

- タイトル：『最強 Apple フレームワーク：ジョブズを失っても、成長を続ける最高・堅実モデル！』
- 著者：松村太郎・徳本昌大
- 出版社：時事通信出版局
- 発売日：2024 年 8 月 6 日
- 定価：1,980 円（本体 1,800 円 + 税 10%）
- Amazon リンク：<https://amzn.to/4eZrvVi>



■ 大学起業率 2 年連続日本一の基礎となる授業から生まれた 1 冊

iU の必修授業である「ビジネスフィールドリサーチ」は、世界のビジネススクール（経営大学院）と同じ教材（ケース）を用いて、ビジネスの現場で必要となる情報や経営情報の分析、問題発見、問題解決、アイデア創発、経営判断などのスキルを、グループワークを通じて学ぶ授業です。

授業では、マトリクス分析、バリューチェーン分析、ネットワーク効果、マルチサイドプラットフォーム、4P、4C、イノベーター理論とキャズム、5Forces 分析といったフレームワークを、世界中の著名企業のケースで学んでいきます。iU の学生は、この授業を通じてビジネスフレームワークを学び、共通言語として議論を重ね、ビジネスプランを作り上げています。大学起業率 2 年連続で日本一を支えました。

現代のビジネスシーンで活躍する上で必須となる基礎ともいえるフレームワークの授業を、親しみやすい Apple をテーマに 17 個収録しました。

■ 定点観測的な Apple 分析と、役員を含む取材によるストーリー

共著者は、ジャーナリストとして、また投資家・ビジネスプロデューサーとしても Apple に精通しており、またビジネスフィールドリサーチの授業で教鞭を執っています。テクノロジー業界を定点観測的に分析する中で、Apple をフレームワークで分析することに加え、Apple の役員に対するインタビューを含む取材を通じて、ストーリーを構成しています。

直感型の経営者と思われていたスティーブ・ジョブズが、意外なほどにフレームワークのセオリー通りに戦略を立てていたという発見や、人気の製品がヒットした原因をフレームワークとインタビューから解き明かすなど、これまでの Apple 本にはない新しいアプローチによって、最強の時価総額を誇る老舗テクノロジー企業のビジネスを紐解いている、類を見ない書籍です。

■ 8 月 30 日に出版記念授業を実施、関連コンテンツも続々

出版を記念し、7 月 24 日に iU で行われた「ビジネスフィールドリサーチ I」の授業では、著者の松村・徳本による出版記念特別講義が行われ、60 名を超える学生や社会人が聴講しました。

8 月 30 日には、著者 2 名による出版記念授業を、以下の通り開催いたします。

<開催概要>

【日時】2024 年 8 月 30 日（金）19 時～21 時 ※10 分前から会場に入室できます。

【定員】40 名

【会場】ブックハウスカフェ / 東京都千代田区神田神保町 2 丁目 5 - 3 北沢ビル 2F

【参加費（税込）】（事前にチケットを購入ください）

『最強 Apple フレームワーク』購入済みの方（当日、本を持参ください） 3,000 円

『最強 Apple フレームワーク』未購入の方（当日お渡しする書籍代込み） 5,000 円

※事前に有料チケットを購入の上、ご参加ください。

【お申し込み】PEATIX <https://thirdplace92.peatix.com/view>

最強 Apple フレームワーク

ジョブズを失っても、成長し続ける最高・堅実モデル！

起業率 2年連続日本一

のiU大学で生まれたイノベーションを生み出す学びが、この1冊に。

中村伊知哉 (iU専任)

著者：松村太郎
監修：徳本昌大

著者登壇

『最強 Apple フレームワーク』
発売記念講演会

いまアップルを 学ぶべき理由

2024年8月30日 19:00～
at ブックハウスカフェ (東京・神保町)

また、松村太郎の YouTube チャンネル「#マツムラボ」、Podcast 番組「#マツムラボイス」でも、特別講義、出版記念授業などのアーカイブと、書籍に関するコンテンツが発信されていきます。

- ・YouTube #マツムラボ <https://www.youtube.com/@matsumlab>
- ・Podcast #マツムラボイス Apple <https://ta6.site/3pqNARJ> Spotify <https://bit.ly/4bCQNpd>

■ 著者：松村 太郎 (iU 専任教員)



慶應義塾大学政策・メディア研究科卒業後、ジャーナリストとして独立。テクノロジーとライフスタイルの関係を追いかける。2011年より8年間、米国カリフォルニア州バークレーに住み、テクノロジーの震源地であるサンフランシスコ・シリコンバレーを現地で取材した。

2007年、「教育とITで社会問題を解決する」キャストリア株式会社に参画、取締役研究責任者を務める。

2014年、長野県上田市にプログラミング必修の通信制高校、学校法人信学会 コードアカデミー高等学校を設立、副校長を務めた。

近著に、「タブレット革命」(アスキー・メディアワークス刊)、「スマートフォン新時代」(日経 BP)、「Anker 爆発的成長を続ける新時代メーカー」(マイナビ出版)、共著に「スマートラーニング入門」(日経 BP)、「プログラミング教育が変える子どもの未来 AIの時代を生きるために親が知っておきたい4つのこと」(翔泳社)など。

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数42、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。連携企業800社、客員教員1000人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等86プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う「eスポーツコース」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

・学生数：698名 ・専任教員数：27名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■ 学びの特色

「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

① 論理的思考で世の中に改革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習

さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける

プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施

・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート

・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

■ 育成人材像

・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材

・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp